

安全データシート

改訂日 2017 年10 月10 日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名: 酢酸ランタン(Ⅲ)1.5水和物 Lanthanum(III) acetate 1.5hydrate

会社名: チカモチ純薬株式会社

本社住所: 〒531-0075 大阪市北区大淀南1丁目9番16号

電話番号: 06-6453-2062

FAX番号: 06-6453-2063

担当部門: 営業部

緊急連絡電話番号: 06-6453-20

2. 危険有害性の要約

GHS分類 物質又は混合物の分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分2B

絵表示:



注意喚起語:

警告

眼に入ったとき:

刺激

皮膚に触れたとき:

刺激

飲み込んだとき:

消化器官の刺激。

吸入したとき:

呼吸器官の刺激

慢性: データなし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品

化学名: 酢酸ランタン(Ⅲ)1.5水和物

化学式: $\text{La}(\text{CH}_3\text{COO})_3 \cdot 1.5\text{H}_2\text{O}$

CAS No: 25721-92-0, 917-70-4(無水和物)

含有量: 98.0%以上

化審法: 2-705

安衛法： 公表
慢性： データなし

4. 応急措置

眼に入った場合： 先ず数分間、多量の水で洗い流す（できればコンタクトレンズをはずす）。

医師に連れて行く。

皮膚に付着した場合： 汚染された衣服を脱がせ、水と石けんで皮膚を洗浄。医師に連絡。

吸入した場合： 新鮮な空気と安静。必要な場合には人工呼吸。医師に連絡。

飲み込んだ場合： 意識あるなら、口をすすぎ、2-4杯のミルクか水を与える。医師に連絡。

5. 火災時の措置

消火方法

1. 周辺火災の場合、出切る限り速やかに容器を火災現場より遠ざける。

移動不可能な場合は容器及び周囲に散水して冷却する。

2. 着火した場合は風下の人を退避させる。火元への燃料源を断ち、風上より消火剤を使用して

消火する。消火に当たっては保護具を着用する。

消火剤

1. 水スプレー、粉末消火薬剤、AFFF（水性膜泡消火薬剤）、泡消火薬剤、二酸化炭素。

6. 漏出時の措置

1. 換気。

2. 漏出物をふた付の容器に集め、残留物を砂または不活性吸収剤に吸収させて安全な場所に移す。

3. 特別個人用保護具： 自給式呼吸器を装備した完全保護衣。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

1. 蒸気、ミスト、ガスが、皮膚に触れたり、吸入することがないように、局所排気したり、保護具を着用する。

2. 作業場を換気する。
3. 作業中は飲食、喫煙をしない。

保管

- 1 密栓して換気のよい冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

通気：換気装置を用いて、ミスト、ほこり、蒸気濃度を低く保つ。

暴露限界：規制値は設定されてない

設備対策

1. 局所排気装置

保護具

1. 防塵マスク。
2. 安全ゴーグル。
3. 不浸透性保護手袋。
4. 不浸透性保護衣。

9. 物理的及び化学的性質

外観： 白色の結晶性粉末

臭い： データなし

pH： データなし

蒸気圧： データなし

沸点： データなし

融点： データなし

発火点： データなし

引火点： データなし

分解温度： 100℃で0.5 水を失う。120℃で全結晶水を失う前に分解し始める。

溶解度： 水に対し20.43g/100g 18℃

比重： データなし

10. 安定性及び反応性

反応性と安定性： 常温常圧で安定

避けるべき条件： 混触不可物質、

混触不可物質： 強い酸化剤、強酸、強塩基

危険な分解生成物： 炭素酸化物、

危険な重合反応： 報告なし

11. 有害性情報

急性毒性(RTECS)

LD50 = 10g/kg 経口 ラット

LD50 = 475mg/kg 腹腔 ラット

LD50 = 3500mg/kg 皮下 マウス

12. 環境影響情報

生態毒性: 水性毒性(急性) データ不足のため分類できない

魚毒性: 水性毒性(慢性) データ不足のため分類できない

残留性: データなし

生態蓄積性: データなし

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の処理業者に依頼する。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、

荷くずれの防止を確実にこなう。

国連番号: 該当しない

15. 適用法令

消防法: 非該当

毒劇法: 非該当

PRTR法: 非該当

労働安全衛生法: 安衛法通知有害物(施行令、別表第九の番号): 非該当

16. その他の情報

参考文献

1. 化学大事典(共立出版)

2. STNインターナショナル RTECS ファイル

3. 危険物船舶運送及び貯蔵規則;危険物総索引(九訂版)日本海事検定協会(海文堂)

4. GHS分類結果データベース NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP

5. GHSモデルMSDS情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP

コメント

この安全データシート(SDS)は、JISZ7253:2012に準じており、記載されている内容は、発行時点において、入手可能な情報・データに基づいて作成しています。運搬・開封から廃棄に至るまで、安全を最優先に、ご自身の責任においてご使用下さい。また、ここでの注意事項は通常の手扱い方をすることを前提に記載しており、他の製品と混ぜ合わせなどの特殊な取扱い方法は想定しておりません。その際は、使用環境に適した安全対策を自ら実施し、安全確保の上、ご利用下さい。なお、全ての製品には、未知の危険性を有する可能性があります。新たな知見が得られた時は、許可無く変更する場合があります。また、物性値や危険有害性情報などは、弊社製品規格書等とは異なることもあります。また、いかなる保証をなすものでもありません。